

第6回 リレー講座 4.10.15

2022 第6回 リレー講座を以下の通り施しました。多数のご参加ありがとうございました。参加者の皆様の様子をご覧ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

担当者 群馬大学共同教育学部附属教育実践センター
准教授 阿部 充寿 先生

日程等 10月15日(土)

場所 C105

講義内容 これからの英語教育を考えよう

- ・なぜ、「主体的・対話的で深い学び」なのか？
- ・ Society 5.0 とこれからの日本
- ・「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」について
- ・英語教育について
- ・英語における「言語活動」及び「見方・考え方」について
- ・ Small Talk について



参加者の声より一部抜粋

英語だけでなく、どんな社会になるか、どんな大人になってほしいか、イメージをしっかりとっておかなければいけないことを改めて実感いたしました。子供たちの30年後、40年後の社会をイメージしながら、授業づくりを行いたいと思います。

主体的に学習に取り組む態度を評価するには、「指導しなければならない」というのは以前から聞いていたが、具体的に考えたことがなかったので、英語の授業に関わらず、他の教科でも、どのように当てはまるかを考えようと思った。

教科を問わず、生徒に対して深い学びになるように、「何を身に付けさせたいのか」という部分を、教える教師側がしっかりと意識して授業を構成していくことが大切であることを感じた。

子供の姿を見通して、授業設計をしなければならないなと感じた。子供には「見通しをもって」とよく言いますが、自分自身ももてていなかったことを反省しました。

今の社会ではなく、30年後の社会をイメージして、未来の人材を育てるという意識を大切にもって、授業を行っていきたいと思います。